

|                       |   |        |      |
|-----------------------|---|--------|------|
| 授 業 科 目 名             | 教育相談(Educational Counseling)  |        |      |
| 科 目 番 号               | 9805021   | 授業形態   | 講義   |
| 単 位 数                 | 1 単位  | 標準履修年次 | 3 年次 |
| 実 施 学 期               | 春 C   | 曜時限    | 集中   |
| 対 象 学 群 ・ 学 類         | 看護学類生で養護教諭課程選択者に限る。   |        |      |
| 担 当 教 員 ( 連 絡 先 )     | 徳田 克己, 水野 智美, 非常勤講師   |        |      |
| オ フ ィ ス ア ワ ー         |   |        |      |
| 授 業 の 到 達 目 標         | 教育相談の意義と役割、児童生徒理解等の基礎知識を習得する。また教育相談に必要なカウンセリングの基礎を学び、教育相談の実際を通して理解を深める。   |        |      |
| 授 業 の 概 要             | <p>前半では教育相談の基礎知識を学ぶ。具体的には、教育相談の意義や内容、担当者の役割、児童生徒を理解する上で必要な事柄、教育相談の基盤となるカウンセリングの基礎知識などがある。</p> <p>後半では児童生徒を取り巻く諸問題を取りあげ、グループワークなどを通して理解を深める。さらに、保護者への対応や教師自身のメンタルヘルスの実際についても学ぶ。</p>  |        |      |
| 授 業 計 画               | <p>第1回:教育相談とは何か</p> <p>第2回:教育相談の体制</p> <p>第3回:心理教育の基礎と理論</p> <p>第4回:カウンセリングの基礎知識</p> <p>第5回:カウンセリングの技法</p> <p>第6回:学校不適應の理解と対応1—反社会的行動—</p> <p>第7回:学校不適應の理解と対応2—非社会的行動—</p> <p>第8回:障害のある子どもの理解と対応</p> <p>第9回:精神疾患のある子どもの理解と対応</p> <p>第10回:保護者への対応</p> <p>定期試験は実施しない。</p> |        |      |
| 成 績 評 価 方 法           | 毎時間提出のレポート(70%)、授業時間内の口頭試問(30%)   |        |      |
| テ キ ス ト               | 使用する教科書はなし、資料は必要に応じてその都度配布する。   |        |      |
| 参 考 文 献               | 授業の際に、適宜紹介する。   |        |      |
| 授 業 外 に お け る 学 習 方 法 | 授業の後に振り返りのレポートを課す   |        |      |
| 受 講 学 生 に 望 む 事 項     |   |        |      |
| 備 考                   |   |        |      |